

ネイティブベーカークロム (S. cerevisiae) トランスアルドラーゼ

Cat. No. NATE-0714

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 トランスアルドラーゼは、ペントースリン酸経路の非酸化段階における酵素 (EC 2.2.1.2) です。ヒトでは、トランスアルドラーゼはTALDO1遺伝子によってコードされています。以下の化学反応はトランスアルドラーゼによって触媒されます: セドヘプトロース7-リン酸 + グリセルアルデヒド3-リン酸 ⇌ エリトロース4-リン酸 + フルクトース6-リン酸。

用途 低硫酸塩濃度を必要とするシステムに役立ちます。

別名 トランスアルドラーゼ; EC 2.2.1.2; 9014-46-4; ジヒドロキシアセトン転移酵素; ジヒドロキシアセトン合成酵素; フォルムアルデヒドトランスフェラーゼ; D-セドヘプトロース-7-リン酸:D-グリセルアルデヒド-3-リン酸ジヒドロキシアセトン転移酵素

製品情報

由来 ベーカークロム (S. cerevisiae)

形態 凍結乾燥され、実質的に硫酸塩フリー; 約5%のクエン酸緩衝塩を含む

EC番号 EC 2.2.1.2

CAS登録番号 9014-46-4

活性 10-30 ユニット/mg タンパク質 (ビウレット)

単位定義 1ユニットは、D-フルクトース6-リン酸の存在下で、pH 7.7、25°Cの条件下で、GDH/TPIおよびβ-NADHを用いた連結系において、1分あたり1.0 μmoleのD-グリセルアルデヒド3-リン酸を生成します。

保管・発送情報

保存方法 -20°C